

PTA再生資源回収 たくさんのご厚意に感謝

12月9日(土)、早朝よりPTA再生資源回収を行いました。今回も、校区のたくさんのご厚意をいただくことができました。



前回の反省を生かして、運動場内の資源物回収位置を変更してみました。おかげさまで運搬車の流れが前より改善されたようです。寒い冬の朝の3時間近くの長丁場でしたが、保護者や地域の方のご協力で、たくさんの資源物を回収できました。業者さんも、回収物の量と地域の力に、しきりに感心しておられました。



今回の収益金の一部から、卒業生のアルバム作成補助をさせていただきます。ありがとうございました。

四小つながるプロジェクト 学校運営協議会 と 6年生のコラボ

12月18日(月)に、地区児童会があり、6年生から各地区の下級生に、提案がありました。9月に開催した五者連携の会としての学校運営協議会に6年生が参加して、「四小つながるプロジェクト」をスタートさせましたが、今回は自分たち子ども同士や地域の方がつながるためにできる取組を提案しました。

- ① 登下校で出会った方には、相手の方を向いてあいさつしよう。
- ② 一列に並んで安全に登下校しよう。
- ③ 道路横断するときは手を挙げて、渡ったら止まった車にあいさつしよう。

この日のために、6年生はたくさん話し合いをして内容を決め、下級生への伝え方を考え、練習して地区児童会に臨みました。手本を見せたり、劇で考えてもらったり、一緒に並んで歩く練習をしたりして、伝える工夫がありました。

2月の第3回学校運営協議会では、6年生が具体的な取組とその成果を発表する予定です。今回の第一歩が、継続や成長につながるよう、学校でも子どもたちを支援していきます。ご家庭や地域の皆様も、温かく見守ったり、時には声をかけていただいたりして、地域の宝である子どもたちを守り育てていただきたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。



人権集会 自分や周りを見つめ 言葉を交わす

12月20日(水)に校内人権集会を開きました。人権学習での学びを自分や友達、家族等に重ねて、全学年から代表児童が発表し、お返しの言葉を伝える2時間でした。県人権子ども集会の動画も視聴しました。

今月の歌「ともだちはいいもんだ」が体育館じゅうに響き、企画委員会が練り上げた「四小入権宣言」を発表。そして、1年生から代表児童の発表と、それに対するお返しの言葉が続きました。



全校児童を前にした発表やお返しは勇気のいることですが、代表児童が自分や友達、家族のことを頑張って発表する姿に応えるように、お返しの言葉も増えていきました。中には自分や家族のことを語るお返しや「友達のことをもっと知りたい」というお返しもありました。

人権集会は1年に1回ですが、教材を使った人権学習から、自分や周りを見つめた言葉を綴り、その発表とお返しを重ねる学習、取組はこれからも何度も繰り返して行っていきます。

